



2024年3月 尚徳福社会 日野保育園

春の暖かい日差しが園舎や園庭を照らし、本格的な春を実感できるようになってきました。この一年間で、子どもたちは一人一人それぞれたくましく成長してくれました。進級へ向けた準備を進めながら、残りの日々を楽しく過ごしていきたいと思います。



クラスの様子

進級に向けて、たんぼぼ組で遊んだり、立ち乗りバギーに乗って散歩に出掛けたりしています。玩具で遊んだ後も「お片付けしよう」と声を掛けると、玩具や絵本を棚やカゴに「ナイナイ」と言いながらしまってくれます。また、「お外に行こう!」と声を掛けると保育者の所に集まり、自分の準備をする前に友達の靴下や上着を着せてあげようとする微笑ましい姿も見せてくれることもあります。自分なりにやってみようとする気持ちが現れ、成長を感じますね。大好きな給食では「はやくたべたいよ」と催促する子、手掴みやスプーンを用いて食べる子も増えています。遊びも大きく変わり、友達と同じ玩具を求めたり、同じ場所で関わったりしながら楽しむ姿が見られるようになりました。引き続き、一人一人の成長に合わせて、元気に楽しく過ごしていきたいと思います。



一年を振り返って

初めての保育園生活で不安だった子どもたちですが、今では友達と手を繋いだり、一緒に同じことをして笑い合ったりと可愛らしい姿をみせてくれています。ずり這いや伝い歩き、歩行が安定し、行動範囲が広がったことで遊びも変わってきました。入園当初は、見て楽しんでいた手遊びも今では歌を口ずさみながら手を動かして一緒に楽しんでいます。自分の意思をはっきり示してくれるようになり、言葉でのやり取りも増えています。担任との信頼関係が深まるにつれて、見慣れない保育者に涙する時期もありましたが、成長過程において大事なことです。そんな一人一人の成長を見守ることができ、保護者の方々とその感動を分かち合えた事、とても嬉しく思います。一年間、至らぬところも多々あったことと思いますが、保護者の皆様にはご理解とご協力をいただき、本当にありがとうございました。

今後の更なるお子さんの成長を願いながら見守り続けたいと思います。

担任一同